UNIXサーバー構築

第15章 WORDPRESSでブログサーバの構築実習

LAMP環境

■LAMP環境

LAMP環境とはWebサーバの構築時に使用される環境のことです。

L(Linux)、A(Apache)、M(MySQL)、P(PHP)が動作する環境であったが、

上記のものを使用しなければならいということでもありません。

OS Linux

Webサーバ Apache

データベースサーバ MySQL

プログラミング言語 PHP、Perl、Python

*Web+DB環境の*Webアプリケーションの動作環境*として、広く利用されています。

データベースサーバ環境準備1

■インストール

- ①Webサーバ(インストール済み) sudo apt install -y apache2
- ②データベースサーバ
 sudo apt install -y mysql-server
- ③PHP(インストール済み)
 sudo apt install –y php php-mysql(MySQLを使用する場合は必要)

(他にデータベースの内容により他のphp関係パッケージも必要)

データベースサーバ環境準備2

- ■(2)起動
 - ①Webサーバ
 sudo systemctl start apache2
 - ②データベースサーバ sudo systemctl start mysql
- (3)OS再起動時に自動起動
 - 1)Webサーバ
 sudo systemctl enable apache2
 - ②データベースサーバ
 sudo systemctl enable mysql

MySQL1

- ■(1)起動と終了
- ①MySQL へのログイン

 sudo mysql -u root
- ②MySQL へのrootパスワード設定(バージョンにより異なります)
 flush privileges; ・・・設定の反映
 use mysql ・・・ データベース選択
 alter user root@localhost identified by 'パスワード; ・・・パスワード変更
 sudo mysql -u root -p ・・・ 通常はパスワードを入力
- ③MySQL 終了
 quit または exit

MySQL2

- ■(2)操作 (一部)
- ①初期データベースの確認 show databases;
- ②データベース作成

create database データベース名;

③データベース削除

drop database データベース名;

- ④データベースにアクセス use データベース名;
- ⑤テーブルの作成

MySQL3

- ■(3)MySQLのユーザーを追加する
- ①データベースを扱えるユーザーとパスワードの設定

 grant all privileges on データベース名.* to ユーザー名@localhost identified by 'パスワード';
- ②設定の反映 flush privileges;

ブログサーバ構築

■WordPressとは

WordPress(ワードプレス)は、オープンソースのブログソフトウェアである。PHPで開発されており、データベース管理システムとしてMySQLを利用している 出典:フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

■CMS(Content Management Service)とは

CMSとは、Webの専門知識がなくても、簡単にホームページの作成・更新・運用ができるシステムのことです。代表的なものとして、WordPressやDrupalなどがあげられる。

ブログサーバ構築手順1

- ■(1)ブログサーバソフトの準備
- ①ブログのサーバソフトをダウンロード

「WordPress」サイト(https://ja.wordpress.org/)より、wordpress-*-ja.tar.gz を ダウンロード(*は、バージョン名)します。

②インストール(.tar.gzファイルを展開)

tar zxvf /var/www/html/wordpress- * -ja.tar.gz

z:gzip圧縮ファイルを扱う

x:アーカイブファイルからファイルを取り出す(展開)

v:詳細情報表示、f:アーカイブファイル名指定

ブログサーバ構築手順2

③wordpressの設定ファイル(wp-config.php)を編集 データベース名、ブログユーザーの設定等

(2)ブログのサーバの実行

アクセス http://サーバアドレス/wordpress/

- (1)インストール
- 2ログイン
- ③管理画面の表示、編集